

そのほかにも

地域の医療職・福祉職の皆様へお知らせいたします。

松山市民病院、出張、おでかけミーティング

～ いま、私たちにできること ～



当院では、地域の発展に貢献する病院として、当院で培った知識や技術を地域施設の皆様と共有する機会として、前述の研修以外にも様々な研修会を企画しています。

研修会が、皆様の知識・技術のブラッシュアップに貢献できれば幸いです。

現在実施しています研修会をご案内しています。 →
研修はこちらからお申し込み下さい



研修時間は1時間程度、御施設の都合に合わせてカスタマイズも可能です。

★ 嘔下について学ぼう

研修担当者：言語聴覚士

★ 転倒リスクに備えよう

研修担当者：理学療法士

★ 感染管理について

研修担当者：感染管理認定看護師

★ 褥瘡管理について

研修担当者：皮膚・排泄ケア認定看護師

★ 認知症について

研修担当者：認知症看護認定看護師

★ 糖尿病患者への対応について

研修担当者：糖尿病看護認定看護師

★ 一時救命処置について

研修担当者：日本救急医学会認定ICLSインストラクター

★ ICLSとは、Immediate Cardiac Life Supportの略称であり、看護師や救急救命士など医療従事者向けの二次救命処置のトレーニングコースになりますが、小人数であれば、蘇生人形とAEDの実機を同じ音声等が流れるAEDトレーナを用いて研修ができます。



依頼方法

- ① 用紙にある QR コードをスマホで読み取ってください。



- ② 申込専用サイトが開かれますので希望されます研修にチェックをいれてください。

- ③ 申込者情報をご入力ください



松山市民病院 出張・おでかけミーティング

お申込みありがとうございます。

御希望の研修を選択ください。*

- 摂食嚥下について学ぼう
- 転倒リスクに備えよう
- 感染管理について
- 褥瘡管理について
- 認知症について

申込者名をご記入下さい。
記述式テキスト (姓・名)

施設名をご記入下さい。
記述式テキスト (用紙参照)

ご希望される研修時間をご記入下さい。*

- 30分程度
- 45分程度
- 60分程度
- 90分程度

h.kitamura@matsuyama-shimin-hsp.or.jp

または syukai@matsuyama-shimin-hsp.or.jp へご相談メールを頂いても構いません

お電話でも、お気軽にお問い合わせください。

松山市民病院 089-943-1151 担当 三谷・北村

費用は発生しません
頂くのは、皆様方の貴重な
お時間だけです。



いただいたご感想を、すこしご紹介いたします

転倒リスクに備えよう

転倒に影響を与える因子は、職員の意識で変わる。

ヒアリハットなどの報告書など、視覚的に表現することで、次への改善が見えるようになり、状況の見える化と、その共有が大切であることがわかった。

さすが、受講しやすく、分かりやすく、専門家でありながら介護現場スタッフの立場に立って映像を使いながらの講義は感動しました。

介護事業所に合せた質の高い研修を直接対面で講義いただき感謝しております。動画やエピソードをまじえ、お話していただいたことで、「よりわかりやすく今後の業務に活かすことのできる内容でした。

嚥下について学ぼう

研修後すぐ取り組める内容であったので、有意義だった。咽頭残渣を減らすことは勿論だが、湿性嘔音に注意して異常の早期発見に努め、肺炎につながらないように注意したい。

利用者様の元での実技は大変役立った。

スプーンの使い分け。液体以外はすすらないようにする。そのためにどうしたらよいか詳しく知ることができた。

実技講習の後、口腔マッサージや口唇のマッサージ、舌の運動などを実践しています。ありがとうございました。

